

■外部資金受け入れ状況

2023年度 その他外部資金受入状況

代表者 分担者等	資金提供元 (種目があれば記載)	研究者			研究期間	新規 継続	研究課題
		学科	役職	氏名			
代表者	(公財)岡三加藤文化振興財団	食物栄養学科	教授	橋本博行	2023	新規	給食施設における調理器具等からの小麦アレルゲンの完全除去に関する研究
代表者	(大)筑波大学	食物栄養学科	准教授	相川悠貴	2023	継続	走運動と食餌量制限によるエネルギー不足が筋と骨に及ぼす影響
代表者	(公財)日本医療総合研究所	生活科学科	講師	田中武士	2023	新規	介護殺人関連要因の連続性に関する研究

(3月31日現在)

2022年度 その他外部資金受入状況

代表者 分担者等	資金提供元 (種目があれば記載)	研究者			研究期間	新規 継続	研究課題
		学科	役職	氏名			
代表者	(大)筑波大学	食物栄養学科	准教授	相川悠貴	2022	継続	走運動と食餌量制限によるエネルギー不足が筋と骨に及ぼす影響
代表者	(公財)日本医療総合研究所	生活科学科	講師	田中武士	2022	新規	介護問題の深刻化と介護保障に関する研究
代表者	(一社)日本高齢期運動サポートセンター	生活科学科	講師	田中武士	2022	新規	高齢期における自立支援から生活保障の発展に関する研究－医療福祉職の自立観を手がかりに－

(3月31日現在)

2021年度 その他外部資金受入状況

代表者 分担者等	資金提供元 (種目があれば記載)	研究者			研究期間	新規 継続	研究課題
		学科	役職	氏名			
代表者	(大)筑波大学	食物栄養学科	准教授	相川悠貴	2021	新規	走運動と食餌量制限によるエネルギー不足が筋と骨に及ぼす影響

(3月31日現在)

2020年度 その他外部資金受入状況

代表者 分担者等	資金提供元 (種目があれば記載)	研究者			研究期間	新規 継続	研究課題
		学科	役職	氏名			
代表者	(大)筑波大学	生活科学科	講師	相川悠貴	2020	継続	食餌制限によるエストロゲン減少と骨量低下に対する大豆たんぱく質の効果
代表者	(公財)ニッポンハム食の未来財団	生活科学科	教授	橋本博行	2020	新規	給食施設での調理時の小麦アレルゲン混入リスクに関する研究
代表者	(公財)日本豆類協会	生活科学科	講師	杉野香江	2020	新規	小豆ゲルの利用に関する研究
代表者	やずや食と健康研究所	生活科学科	准教授	駒田亜衣	2020	新規	ソーシャルメディアを活用した若年層の健康意識と食生活の向上に関する介入研究

(3月31日現在)

2019年度 その他外部資金受入状況

代表者 分担者等	資金提供元 (種目があれば記載)	研究者			研究期間	新規 継続	研究課題
		学科	役職	氏名			
代表者	(大)筑波大学	生活科学科	講師	相川悠貴	2019	新規	食餌制限によるエストロゲン減少と骨量低下に対する大豆たんぱく質の効果
代表者	(公財)不二たん白質研究振興財団	生活科学科	講師	相川悠貴	2019	新規	発育期雌ラットの食餌量制限による筋量減少とサテライト細胞に対する大豆たん白質摂取の効果
代表者	(公財)日本豆類協会	生活科学科	教授	山田徳広	2019	新規	小豆を用いた麴発酵飲料の開発

(3月31日現在)